

令和6年度 みんなで語ろう！
未来庁舎クリエイティブラボ

未来の庁舎 研究室 ①

NEWS LETTER

庁舎の在り方を語り合うワークショップが始まりました！

11月10日(日)の午後、へきしんギャラクシープラザ（文化センター）で庁舎整備に向けてざっくばらんに語り合う創造的な対話の場（クリエイティブラボ）「未来の庁舎研究室」の初回を開催しました。参加者は、市民及び職員で25名でした。

前半は、市長あいさつ、担当課から開催趣旨説明を聞いたあと、ファシリテーター（進行役）の TAKEZO による緊張をときほぐすアイスブレイク。後半は、5グループに分かれて、市職員と一緒に庁舎を見て回って現況を確認。会場に戻り、現在の庁舎の「強み」や「弱み」など、気づいたことをふせんに書き出したり、撮影してきた写真等を発見マップにまとめ、全体で発表・共有しました。

DAY1 テーマ： 庁舎タンケン！ 現況の強みと弱み

1. オープニング

三星市長あいさつ

開催の趣旨、今後の流れ



本庁舎は築58年で、防災拠点としての耐震性、老朽化等の様々な課題を抱えています。昨年度、庁内で「庁舎の在り方検討会」を開催し、報告書がまとまり、これをもとに今後、庁舎整備基本構想を策定していく段階です。

理想の庁舎がどんなものか？来庁者にとって居心地が良く、職員が働きやすく、災害に強い建物。そして市民に親しまれ愛される、誇りに思ってもらえる庁舎であるべきというのが我々の考えるところですが、みなさまから様々なご意見をお寄せいただき、みなさまと一緒に「今後の庁舎の在り方」を考えていきたいと思ひます。

現在の庁舎は、さまざまな課題を抱えています。昨年度、庁内で「庁舎の在り方検討会」を発足し、課題の整理や、「建替え」、「大規模改修」など、課題解決のための整備手法を検討してきました。

庁舎整備基本構想策定に向け、今年度からはアンケートやワークショップの開催、審議会の設置などにより、みなさまから様々なご意見をいただきながら整備の方向性を考えていきます。このワークショップでいただいたご意見、思いを基本構想にもいかしていきたいと考えています。

2. アイスブレイク



簡単なゲームや自己紹介など、誰でも気軽に話しやすい雰囲気づくりからスタート



3. フィールドワーク「庁舎タンケン！」

5グループに分かれて、市職員のガイド付きで、市民サービススペースや職員の執務スペース、会議室、市長室、議場、地下の書庫や電気室、食堂棟、庁舎周辺などを見て回り、現況の「強み」や「弱み」を確認しました。



4.グループワーク「現況の強みと弱み～発見マップづくり」～発表

グループごとに、庁舎タンケンで見つけた「■ここはイネ！（強み）」と、「■ここはどうか？（弱み）」をふせんに書きだし、ポラロイドカメラで撮影した写真と一緒に庁舎の拡大平面図に貼り付けた「発見マップ」にまとめて発表しました！



ここはイネ！（強み）

- ・おくやみ窓口がある
- ・議場がきれい
- ・狭いスペースをうまく利用している
- ・階段利用の促進は OK
- ・各部署の窓口案内看板が色分けされている
- ・北館 1 階ロビーの花が癒しを与えている
- ・公園が近く、市民の憩いのスペースがある など



ここはどうか？（弱み）

- ・本庁舎にエレベーターがない
- ・通路が狭く、車椅子が通れない
- ・和式トイレがある
- ・待っている人に個人情報がかえそう
- ・とにかく狭い！これで良い仕事ができるのか
- ・会議室が不足している。場所がバラバラで移動時間が長く効率が悪い
- ・子育て支援課のプライバシー保護のための個室が、1 つしかない。増やしたい
- ・授乳室が狭い。保育課に授乳室があるといい
- ・お客さんの待っている場所が、風が通って冬は寒く、夏は暑い
- ・入口のインフォメーションが目に入りづらい
- ・電気室と書庫が地下にあるので、浸水が心配
- ・紙の保管が多く場所がひっ迫。電子化を進めたい
- ・食堂棟が暗く、狭い。売店が寂しい
- ・駐車場の空き状況がわかりにくく、駐車場についても考えたい など



ひとことアンケートより 様々な立場の人の目で見回することで、庁舎の問題点や改善案がたくさん出てきて、新しい気づきがたくさんありました／市役所の裏側、職員の生の声を聞きながら回れたことがとても良かったです！グループで様々な世代の方、利用している頻度によって意見も違って、良い刺激になりました／反対側の意見を持った人を入れていかないと、方向性を誤るのでは？ ほか

発行・問合せ

安城市 資産経営課

TEL : 0566-71-2210 (直通)

0566-76-1111 (代表)

※8:30～17:15 (土日祝日を除く)